

## 随意契約結果及び契約の内容

|                              |                                                                      |
|------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 業 務 の 名 称                    | 令和7年度 五ヶ瀬川水辺整備計画検討業務                                                 |
| 業 務 概 要                      | 計画準備1式 検討会等運営支援1式 社会実験運営支援1式 広報活動支援1式 新たな展開に向けた検討1式 事業評価検討1式 報告書作成1式 |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官<br>九州地方整備局 延岡河川国道事務所長<br>島川 浩一<br>宮崎県延岡市大貫町1-2889        |
| 契 約 年 月 日                    | 令和 7年 8月19日                                                          |
| 契 約 業 者 名                    | (株) 建設環境研究所                                                          |
| 契 約 業 者 の 住 所                | 宮崎県宮崎市吉村町寺ノ下2290 コスタ吉村112                                            |
| 契 約 金 額                      | 15,983,000円(税込み)                                                     |
| 予 定 価 格                      | 15,983,000円(税込み)                                                     |
| 随意契約によることとした理由               | 別紙のとおり                                                               |
| 業 務 場 所                      | 延岡河川国道事務所管内                                                          |
| 業 種 区 分                      | 土木関係建設コンサルタント業務                                                      |
| 履 行 期 間 (自)                  | 令和 7年 8月20日                                                          |
| 履 行 期 間 (至)                  | 令和 8年 3月16日                                                          |
| 備 考                          |                                                                      |

## 契約理由書

1. 業務件名 令和7年度 五ヶ瀬川水辺整備計画検討業務
2. 履行場所 延岡河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区奈良屋町2番1号  
会社名：株式会社建設環境研究所 九州支社  
電 話：0922716600
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

### 1) 当該業務の目的

「五ヶ瀬川かわまちづくり検討会」及び「天下一五ヶ瀬かわまち創ろう会」の開催運営を行い、協議を踏まえて、かわまちづくり推進に向けた支援、課題の対応検討を行う業務である。また、五ヶ瀬川かわまちづくり事業の新たな展開に向け、地域資源の把握、利活用状況等を踏まえ、かわまちづくりの変更計画を検討するとともに、五ヶ瀬川水系の環境整備事業の効果を検討するため、事業評価検討のためのCVMアンケート調査計画を立案する。

### 2) 業務の内容

|             |    |
|-------------|----|
| 計画準備        | 一式 |
| 検討会等運営支援    | 一式 |
| 社会実験運営支援    | 一式 |
| 広報活動支援      | 一式 |
| 新たな展開に向けた検討 | 一式 |
| 事業評価検討      | 一式 |
| 報告書作成       | 一式 |

### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「五ヶ瀬川の特性を踏まえたかわまちづくり変更計画を検討する上での留意点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、及び評価テーマの「五ヶ瀬川の特性を踏まえたかわまちづくり変更計画を検討する上での留意点について」に対する技術提案について、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

延岡河川国道事務所 流域治水課長